

令和2年度ダイオキシン類測定結果

(1) 一般大気環境中のダイオキシン類測定結果

(単位：pg-TEQ/m³)

測定日	測定結果	
	大清水測定局	幡谷測定局
令和2年 7月8日～7月15日	0.0086	0.008
令和3年 1月6日～1月13日	0.057	0.040
年平均値	0.033	0.024
環境基準との比較	○	○

※環境基準値は0.6pg-TEQ/m³以下

(2) 一般環境の河川水中におけるダイオキシン類測定結果

(単位：pg-TEQ/L)

測定日	新妻橋	新川水門	柴田橋
令和2年 8月 4日	0.23	0.25	0.14
令和2年12月11日	0.10	0.082	0.31
年平均値	0.17	0.17	0.23
環境基準との比較	○	○	○

※環境基準値は1pg-TEQ/L以下

(3) 一般環境の河川底質中におけるダイオキシン類測定結果

(測定日：令和2年8月4日、単位：pg-TEQ/g)

測定地点	測定結果	環境基準との比較
新妻橋	0.62	○
新川水門	11	○
柴田橋	0.83	○

※環境基準値は150pg-TEQ/g以下

(4) 一般環境の地下水におけるダイオキシン類測定結果

(測定日：令和2年9月14日、単位：pg-TEQ/L)

測定地点	測定結果	環境基準との比較
飯仲地区	0.047	○
吉岡地区	0.052	○
大竹地区	0.047	○

※環境基準値は1pg-TEQ/L以下

(5) 一般環境の土壌中におけるダイオキシン類測定結果

(測定日：令和2年9月14日、単位：pg-TEQ/g)

測定地点	測定結果	環境基準との比較	調査が必要な濃度との比較
公津の杜地区	0.55	○	○
松崎地区	1.2	○	○
滑川地区	0.062	○	○

※環境基準値は1,000pg-TEQ/g以下（環境基準が達成されている状態であって、土壌中のダイオキシン量が250 pg-TEQ/g以上の場合は必要な調査を実施する）

※1pg（ピコグラム）は、1兆分の1グラム

※TEQ＝毒性の強さを加味したダイオキシン類の量の単位